

記載例

変更届 (お子さんと別居又は同居したとき)

児童手当 額改定認定請求書・変更届・受給事由消滅届

(宛先) 富山市長

右のいずれかに○を 1 増額申請 2 減額申請 3 受給事由消滅届 4 銀行変更届 ⑤ その他(同居から別居へ) つけてください。		提出年月日 令和 年 月 日		*受付確認年月日 令和 年 月 日	
氏名 (ふりがな) とやま いちろう 富山 一郎		性別	男	生年月日	昭和 〇〇年 〇月 〇日
住所 〒930-8510 富山市新桜町7番38号 電話(080 - 1234 - 5678)		受給者の職業 ① 被用者 2. 被用者等でない者 3. 公務員		受給者の職業 1. 被用者 厚生年金加入者 (会社員など) 2. 被用者等でない者 国民年金加入者 (自営業者、厚生年金に加入していないパート、無職など) 3. 公務員	
支払希望金融機関 (受給者名義) □公金受取口座を利用する □振込口座を指定する 銀行 金庫 組合 本店 支店 出張所 口座番号 口座名義 (カタカナ)		1. 普通 2. 当座 3. 定期 4. 貯蓄		*銀行コード *支店コード	
増額又は減額の原因となる児童 (18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)					
氏名 (ふりがな) とやま たろう 富山 太郎	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 (別居の場合) 金沢市〇〇町1-1
子		平成 〇〇年 〇月 〇日 令和 〇〇年 〇月 〇日	同居 別居 別居	令和 年 月	監護の有無 生計費負担の有無 *児童との関係 有 同一 無 維持 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
増額又は減額の原因となる児童の兄弟等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過し、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)					
氏名 (ふりがな)	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 (別居の場合)
		平成 年 月 日	同居・別居	令和 年 月	監護の有無 生計費負担の有無 有・無 有・無
		平成 年 月 日	同居・別居	令和 年 月	有・無 有・無
増額した理由		1 出生 2 その他 ()			
消滅又は減額した理由		1 受給者が他市区町村又は国外に転出した(転出先住所)) 2 死亡した 3 監護しなくなった 4 生計を同じくしなくなった 5 生計を維持しなくなった 6 児童が日本国内に住所を有しなくなった(留学を除く) 7 未成年後見人ではなくなった 8 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった 9 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった 10 父母指定者でなくなった(父母等の帰国) 11 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉に入所若しくは入院するに至った 12 受給者と児童が別居した(単身赴任等を除く) 13 その他 ()			
事由の発生した年月日		令和 〇 年 〇 月 〇 日			
※審査	認定・却下	認定・改定・却下年月日	改定年月	手当月額	
	(備考)	令和 年 月 日	令和 年 月	3子以降分(月額30,000円) 円 3才未満分(月額15,000円) 円 上記以外分(月額10,000円) 円 計 円	

◎*の欄は、記入しないでください。字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。
◎児童手当は、市に寄附することができます。希望される場合は、別途申出書が必要です。

地区センター